

報道関係各位

2020年5月26日

株式会社すかいらーくホールディングス

## 外食の新たな消費動向に対応し深夜営業を廃止 全店原則 23 時 30 分閉店で昼間時間帯の需要拡大に対応 ～従業員の雇用維持と新たな雇用機会の創出～

株式会社すかいらーくホールディングス(本社・東京都武蔵野市、代表取締役会長兼社長・谷 真、東証一部：証券コード 3197)は、2020年7月1日から、すかいらーくグループ全店の営業時間を原則 23 時 30 分に変更し、日をまたぐ深夜営業を原則廃止することを決定しました。



現在、新型コロナウイルスの影響で、人々のライフスタイルは大きく変化しております。この新たな生活様式に迅速に対応していくことが長期的にビジネスを成長させていく上で最も重要であると考えています。

1

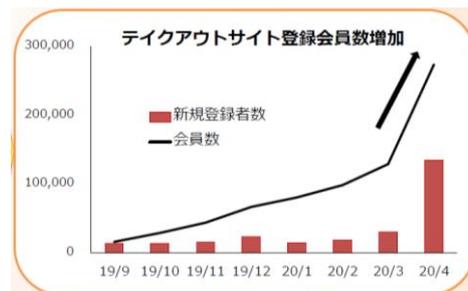
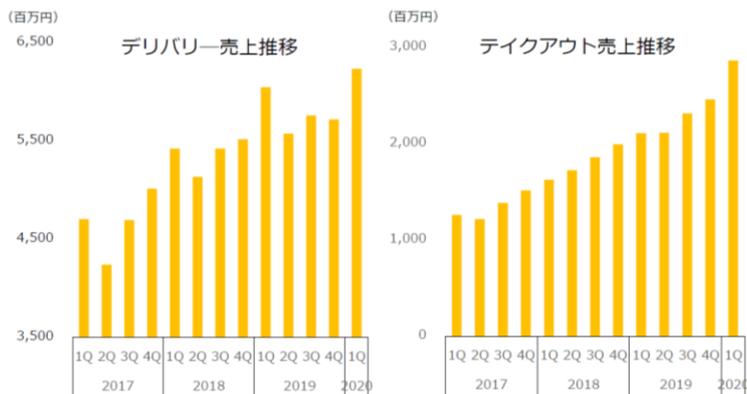
### お客様のライフスタイルの確実な変化に対応：「昼間時間帯への移行」

新型コロナウイルス終息後も、在宅ワークや日常の買い物など、生活の中心がランチやディナータイムへ移行するものと考えており、それに伴い深夜時間帯のニーズは減少すると想定しています。その消費動向の変化を捉え、この先のライフスタイルに適した営業時間の見直しを行っております。

2

### 宅配やテイクアウトの需要拡大および顧客サービス品質向上への人的資源の集中

新型コロナウイルスの経験により、今後宅配やテイクアウト需要は拡大し、レストランサービスの品質に対する期待値もますます高まると考えております。これに対応するため、ランチやディナータイムに人的資源を集中させ、イートイン以外のビジネスの需要拡大への対応とレストランの顧客サービス品質向上を目指します。



宅配・テイクアウトにおいても新規の顧客開拓が進んでいる

### 3

## 女性やシニアの活躍推進を目指した働きやすい職場環境の整備

厳しい経済環境においても、食とサービスを提供するテーブルサービスレストランが成長する上で欠かせないのは、優秀な人材の採用と定着です。当社では、女性やシニアの方々も活躍いただける社会の実現こそが、雇用の充実につながり、働きがいを生み、結果お客様に最高の店舗体験をお届けできるという考えのもと、深夜営業時間の短縮を通じて職場環境の改善を図っております。また、全従業員のワークライフバランスの充実を推進しています。

### 4

## 従業員の雇用維持と新たな雇用機会の創出

これまで当社の成長を支えてくれた深夜帯の従業員の方々には、引き続き当社で活躍いただけるよう、別な時間帯への出勤交渉を行っております。当社は、全都道府県に店舗を展開しており、各地域において宅配やテイクアウトの需要に最大限お応えしていくことで、雇用の創出も図っていきます。

### 【店舗情報】

2020年7月1日(水)～

すかいらーくグループ全店舗で原則 23 時 30 分閉店

対象店舗数: 約 2,600 店舗

\* 新型コロナウイルス影響前の閉店時間が 23 時 30 分より閉店時間が早い店舗は、その閉店時間とします

\* 施設内に入居する店舗は、施設の営業方針に準ずる形です

### 【企業情報】

商号 : 株式会社すかいらーくホールディングス (SKYLARK HOLDINGS CO., LTD.)

代表者 : 代表取締役会長兼社長 谷 真

事業内容 : フードサービス事業全般、その他周辺事業

上場市場 : 東京証券取引所第一部(証券コード 3197)

グループ店舗数 : 国内グループ 3,211 店 海外を含む 3,272 店 (2020年4月30日現在)

### 【報道関係者のお問い合わせ先】

株式会社すかいらーくホールディングス CEO オフィス  
 広報担当: 横田、北浦 TEL: 0422-37-5310 E-MAIL: [pr@skylark.co.jp](mailto:pr@skylark.co.jp)